

# フォトピックス



## 戦時下の海老名を探る

3月25日～4月19日、郷土資料展示コーナー（市文化会館内）で、企画展「近代化がもたらしたもの」を開催。戦時下の海老名がどのような状況であったのかを資料から探りました。

## 緊急通報装置を設置

4月10日、海老名警察署主催で「簡易型緊急通報装置」の運用開始式を実施。同装置は、ボタン一つで110番通報ができるもので、海老名中央公園東側に設置されました。当日は子どもたちによる通報装置の使用訓練も行われました。



## 一日警察署長に小学4年生

4月9日、春の交通安全運動等に併せて、海老名駅東口自由通路で交通安全キャンペーンを開催。今泉小学校4年の宮本葉奈さんが一日警察署長を務め、内野市長らと啓発物品の配布を行いました。

## 高座屋内プールで200万人

高座施設組合屋内温水プールで、入場者の200万人突破を記念して、4月12日に式典を開催。当日は、200万人目の入場者となった山口翔太郎さん（杉久保小学校2年）に記念品が贈呈されました。



## 田んぼのお手伝い

市では「えびな愛農推進事業」の一環として、水稲農家の手伝いを目的とした「援農ボランティア」育成のため、6月から10月までの水稲農繁期に、手伝いながら米作りを学びたい市民を募集します。

▽対象・定員 市内在住で屋外の農作業が可能な

## 米づくりを体験してみませんか

～農園利用者・ボランティアを募集～

☎ 農政課(☎235・4844)

## 稲作体験農園利用者

市では、市民の皆さんに水稲栽培の農作業を通じて、緑や土などの自然に親しんでいただくため、稲作農園（水田）の利用者を募集します。

※1団体または1家族につき1人のみ応募となります。公平性を保つため、団体を記入せずに個人で申し込みをして当選した場合、団体では利用できません。

※決定者は、5月31日(日)10時から行う事前説明会に出席してください。



方・20人以内（平日にも従事することが可能な方）

▽内容 田植え、草取り、稲刈り、脱穀・もみすり等の作業の手伝い（補助作業含む）※作業の内容や日程は、受け入れ側農業者が指定します

▽実施決定 申し込み多数の場合または受け入れ数が少ない場合は、抽選等に

わが家でも緑化推進のため、ベランダのプランターで野菜や植物を栽培しています。ただし、種植えや水やりなど、一連の作

### 編集後記

業は夫に任せきり…。私は、すくすく育った野菜を夕食のおかず仕立てる方に、力を注ぎたいと思います。(か)